

2026年9月28日

附馬牛発電所のリパワリング工事完了について

～水資源のさらなる有効活用に向け、リパワリング工事を実施～

当社附馬牛^{つきもうし}発電所（岩手県遠野市附馬牛町、最大出力3,000kW）は、2023年6月から実施していたリパワリング工事※が完了し、本日、営業運転を再開いたしました。

同発電所は1931年に運転を開始して以降、長年にわたり発電を続け、電力の安定供給に寄与してまいりました。しかしながら、運転開始から約100年が経過し、高経年化が進んでいたことから、今後も継続して水資源を有効活用し、安定的に発電を行うため、リパワリング工事を進めてきたものです。

今回の工事では全面的に機器の更新を行い、その中でも水車発電機を2台から1台に統合し、機器操作のための動力を油圧式から電動式に変更したことで、メンテナンス性の向上による保守管理の省力化や、機器故障率の低減による停止期間の減少に寄与するものと考えております。また、水車発電機の効率が向上したことにより、年間で発電する電力量が約6%程度向上するものと見込んでおります。

当社といたしましては、引き続き、附馬牛発電所の安定運転に努めるとともに、再生可能な純国産エネルギーである水力の有効活用に向けて、取り組んでまいります。

以 上

※ 主に、水車・発電機等の主要設備を一括更新する工事を指す。なお、工事に伴う出力の増減は問わない。

（別紙）附馬牛発電所リパワリング工事の概要

附馬牛発電所リパワリング工事の概要

1. 附馬牛発電所の概要

	リパワリング前	リパワリング後
設置場所	岩手県遠野市附馬牛町	
水系河川	北上川水系猿ヶ石川（一級河川）	
発電形式	水路式	
最大出力	3,000kW	
有効落差	112.109m	111.590m
使用水量	3.340m ³ /s	
水車形式	横軸単輪単流フランシス水車	
発電機形式	横軸三相同期発電機	
台数	2台	1台
運転開始時期	1931 年	2026 年 9 月

2. リパワリング工事の特長

- ・水車発電機の効率向上による発電電力量の増加。
- ・水車発電機を 2 台から 1 台に統合し、機器操作のための動力を油圧式から電動式に変更することで、保守業務を省力化。

＜参考＞工事スケジュール

2023 年 6 月	着工
2023 年 11 月	水車発電機分解、撤去開始
2026 年 2 月	水車発電機組立、据付開始
2026 年 8 月	無水試験開始
2026 年 9 月	有水試験開始
2026 年 9 月 28 日	<u>営業運転再開（本日）</u>

3. 工事後の発電所の様子



発電機外観



水車外観

以 上